

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



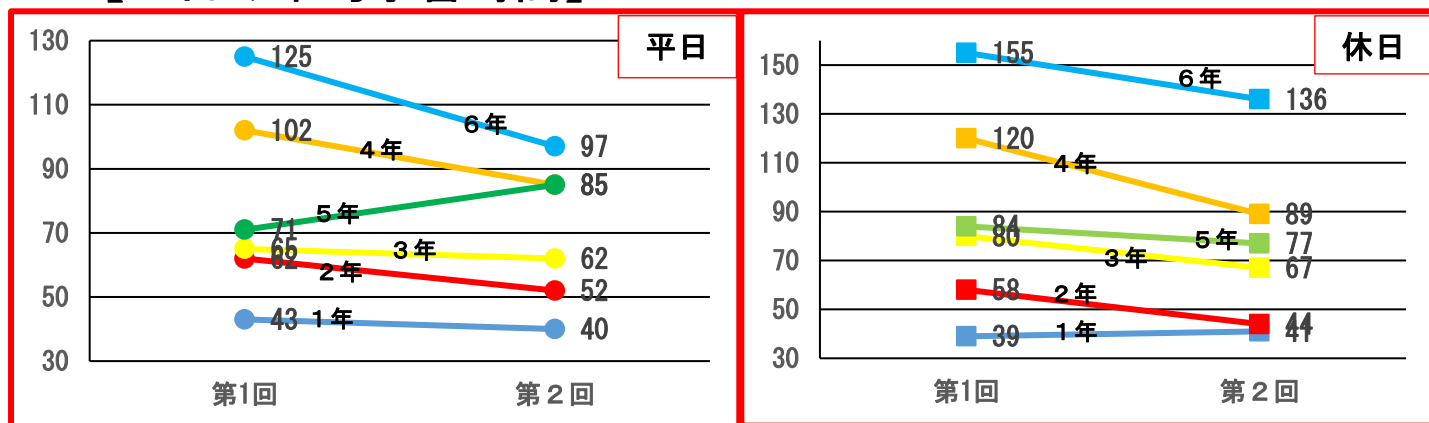
中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第48号（令和6年12月17日）

第2回家庭学習がんばりWEEKをふり返って①

11月20日（水）～26日（火）の期間、第2回家庭学習がんばりWEEKがありました。この期間、みなさん、しっかりとがんばりました。また保護者の皆様も学習やメディアコントロール等、お子さんと一緒に頑張ってください、ありがとうございました。

以下のグラフは今回の集計結果です。今年度第1回の自分たちの結果と比べています。自分の取り組みと学級平均・過去の自分たち、他の学年と比べてみましょう。

【1日の平均学習時間】



学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
記録表を出した人	14人(±0)	18人(±0)	12人(±0)	9人(+1)	11人(±0)	13人(±0)
平日	めやすの時間 30分以上		45分以上		60分以上	
	守れた人数 13人(+2)	12人(-3)	11人(±0)	8人(+1)	9人(+1)	9人(-2)
休日	めやすの時間 45分以上		60分以上		90分以上	
	守れた人数 6人(±0)	9人(-4)	9人(±0)	5人(-1)	5人(±0)	6人(-5)

()内は第1回との比較

あなたは、第1回の自分をこえられたのか？

学級の中には、長い時間、学習する人もいれば、学習時間が短い人もいます。学級の中に長時間学習する人が多ければ、その学級の平均学習時間は長くなります。【平均学習時間が多くなったからといって、この学級はよく勉強している】とは言えません。必要なのは【一人一人の学習時間の伸び】です。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
平均学習時間が伸びた人	6人	5人	4人	4人	3人	4人	26人
1週間の平均学習時間が	100分以上の人			30分以上少なくなった人			
人数	9人（最高373分）			15人 そのうち60分以上少なくなった人は8人			

【1人あたりの平均学習時間（1学期調査との比較）】

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
-0.7分	-10.2分	-4.0分	-21.5分	+15.7分	-26.9分

この数値は、第1回家庭学習がんばりWEEKの時よりも「1人、1日あたりどれだけ勉強時間が増えたか？勉強時間が減ったか？」を表しています。結果を見れば、5年生以外は【勉強時間が少なくなった】ということです。例えば1年生であれば、【1人1日、約0.7分(42秒)、勉強時間が少なくなった】ということです。

1年生や3年生のように「1学期とほぼ変わりがない」「誤差の範囲だ」と思える学年があれば、2年生・4年生・6年生のように「少なくなったな」と思える学年もあります。

先生たちも「なぜ減ったのか？」を宿題の量、クロームブックの持ち帰りなどから考えました。しかし1学期と大きく変わっているものはありませんでした。

みなさん一人一人はどうでしょうか？

10月に行った【生活アンケート】では、どの学年も寝る時間が遅くなっています。学習時間や睡眠時間を減らして、何に使っているのか？をふり返ってみましょう。

家庭学習がんばりWEEKの目的（なぜするのか）は、私は以下の①～③だと思います。

- ① メディアをコントロールする力をつける。
- ② メディアの使用時間を少なくすることで家庭学習時間を生み出し、実行する力をつける。
- ③ ①・②を記録することで、自分でふり返り、望ましい生活習慣を身につける。

「できた・できなかった」だけではなく、「なぜできた・なぜできなかった」をしっかりとふり返り、今後につなげていきましょう。

【家庭での学習の記録より】

《質問内容》

- ①学習したことを家の人に見てもらった。（1・2年生）、①集中して学習できた。（3～6年生）
 ②次の日の用意ができた。 ③メディアの時間は守れた。

